

ママさんルール〈平成 29 年度版〉

Ⅲ ゲームの開始

1. 出場チームは一般の部は 5 名、シニアの部はベンチに 8 名以上の選手を揃えていなければ、ゲームを始める事は出来ない。
2. 競技開始時間は原則として指定時刻によるが、前試合が遅れた場合は、前試合の終了 10 分後に開始する。
3. 競技開始時間の 15 分を過ぎても競技者が揃わない場合は没収試合とする。
但し、大会中に病気・怪我等の不測の事態が起きたときは、速やかに本部に申し出ること。

* ゲームを没収されたチームの所属する都道府県連盟にはペナルティを与えることとする。

Ⅳ 競技時間と出場

1. 競技時間は 8 分のピリオドを 4 回行い、インターバル 1 分、ハーフタイム 8 分とする（8－1－8－8－8－1－8）。
2. 同点の場合は 1 分の後に 3 分の第 1 延長を行う。第 2 延長は第 1 延長終了時のコート上の競技者により、各チーム 1 本ずつフリースローを行い、同じ回で成功・不成功となった時点で成功したチームの勝ちとする。
3. タイムアウトは第 1～2 ピリオドは 2 回、第 3～4 ピリオドは 3 回、延長時は 1 回とることができる。
4. シニアの部は、選手登録の最低 8 名が必ず出場しなければならない。
第 3 ピリオドまでに 8 名が出場していない場合、第 4 ピリオドのスタートメンバーとして該当選手は出場しなければならない。また、身体に異変を感じた時は自ら審判に申し出て交代することができる。

Ⅴ ユニフォーム

1. ユニフォームとはシャツとパンツのことをいう。
2. チームのユニフォームは全員が同じ色、形のものとする。シャツとパンツは出来るだけ同色のものとする。パンツより長いアンダー・ガーメントをはいてもよいが、パンツと同様の色とする。
3. ゲーム中は、シャツの裾をパンツの中に入れておかなければならない。但し、外に出すようにデザインされたものを着用する場合は、着用方法をチームで統一すること。
4. ユニフォームからはみ出してしまうサポーター様のものはユニフォームと同様の色でなくてもよいが、下肢部のは膝下まで、大腿部のは膝上までのものでなければならない。
5. 各チームは淡色と濃色の 2 種類のユニフォームを用意する。淡色のユニフォームの色は白色とし、濃色は白以外の濃い色とする。
6. プログラム記載のチーム番号の若いチームが淡色のユニフォームを着用する。

* 上記以外は公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則に基づく。